

『宮農アンケート』集計結果の説明

～西野地区（西野、大谷、深淵）集計～

1

令和2年12月8日

香南市農林水産課

『営農アンケート』集計結果の説明目的

- 営農アンケートの結果を地区会合の参加者間で共有し、**地区での共通課題を参加者で確認**する。
 - 農地所有者や農業者の年齢構成を知り、後継者の有・無を含め、今後の地区の**農業継続可能性を理解**する。
 - 農業者や農地所有者の**農地の現状認識**を確認する。
 - **持続可能な農業に向けての考え方**の傾向を共有する。
- アンケートの内容をできるだけ可視化し、地区の会合で**活発な議論を呼ぶ材料**とする。
 - 自由記述意見をコメントとして記述し、できるだけ**生の声**を再現する。

注) 営農アンケートの利用について

(個人情報保護)

- ① アンケートでご回答いただきました内容は、『**人・農地プラン**』**事業関係の事項に利用**させていただき、他の目的では使用しません。
- ② 地区の会合等でアンケートの集計結果のまとめを説明する際に、お名前などを含めてプライベートな事項は出ないように処理したうえで、コメントを利用させていただきます。

地区の皆さま、ご了承をお願いいたします。

『営農アンケート』の概要

- 目的：人農地プランの策定に向けて、**農地所有者、後継者、耕作者の現状、今後の営農の意向を把握する。**
- 対象：香南市にある農地の所有者、後継者、耕作者
- 方法：郵送でのアンケートへの回答、または農業委員・推進委員による戸別訪問での聞き取り
- 使用データ：農家台帳（令和元年12月16日時点）
- 件数：宛先不明等を除いた**実質 5,864件**（総数 7,302件）
- 実施：令和元年12月～令和2年7月
- 回収終了：令和2年9月23日
- **回収件数：3,330件（56.8%）**
- **面積：1520ha（64.4%）**

香南市および西野・大谷・深淵地区の営農アンケート回収状況

5

(注) 農業委員・農地利用最適化推進委員による個別訪問調査も含む

- 560通送付し返信数は319通であり、返信率57.0%となった。
- 返信者の農地所有面積の集計では、地区全体の66.6%となった。

表1) 地区別返信率 (人数)

No.	地域	実質数	返信数	返信率
1	佐古	303	185	61.1%
2	西野・大谷・深淵	560	319	57.0%
3	下井・上岡	314	208	66.2%
4	東野	433	216	49.9%
5	富家	285	156	54.7%
6	香宗	235	143	60.9%
7	吉原	290	146	50.3%
8	古川	200	130	65.0%
9	赤岡	174	118	67.8%
10	徳王子・岸本	592	344	58.1%
11	山南	484	266	55.0%
12	山北	380	203	53.4%
13	西川	247	140	56.7%
14	東川	209	113	54.1%
15	舞川・撫川・奥西川	103	57	55.3%
16	西山・坪井	397	231	58.2%
17	十ノ木・上夜須	181	95	52.5%
18	夜須川・細川・国光	207	124	59.9%
19	羽尾	36	26	72.2%
20	手結山	234	110	47.0%
	合計	5,864	3,330	56.8%

表2) 地区別返信率 (面積)

No.	地域	現況面積(m ²)	返信(m ²)	返信面積比率
1	佐古	1,297,261	744,122	57.4%
2	西野・大谷・深淵	2,360,164	1,572,798	66.6%
3	下井・上岡	1,314,818	908,980	69.1%
4	東野	1,825,753	1,048,214	57.4%
5	富家	925,220	618,222	66.8%
6	香宗	739,417	455,440	61.6%
7	吉原	809,809	424,597	52.4%
8	古川	437,288	260,175	59.5%
9	赤岡	580,401	450,114	77.6%
10	徳王子・岸本	3,020,829	2,228,900	73.8%
11	山南	2,365,532	1,459,258	61.7%
12	山北	1,749,997	1,196,689	68.4%
13	西川	1,107,364	738,328	66.7%
14	東川	777,707	485,386	62.4%
15	舞川・撫川・奥西川	277,516	143,200	51.6%
16	西山・坪井	1,600,275	1,044,408	65.3%
17	十ノ木・上夜須	801,984	453,988	56.6%
18	夜須川・細川・国光	695,643	402,999	57.9%
19	羽尾	134,915	73,671	54.6%
20	手結山	781,247	491,765	62.9%
	合計	23,603,141	15,201,256	64.4%

西野、大谷・深淵別の回答状況

- 各集落とも面積返信率で60%を超えました。

表3) 集落別返信率 (人数)

No.	集落	対象数	発送不能 宛先不明	実質数	返信数	実質返信率
2-1	西野	473	59	414	241	58.2%
2-2	大谷・深淵	226	80	146	78	53.4%

表4) 集落別返信率 (面積)

No.	集落	現況面積(m ²)	返信(m ²)	返信面積率
2-1	西野	1,947,761	1,318,453	67.7%
2-2	大谷・深淵	412,403	254,345	61.7%

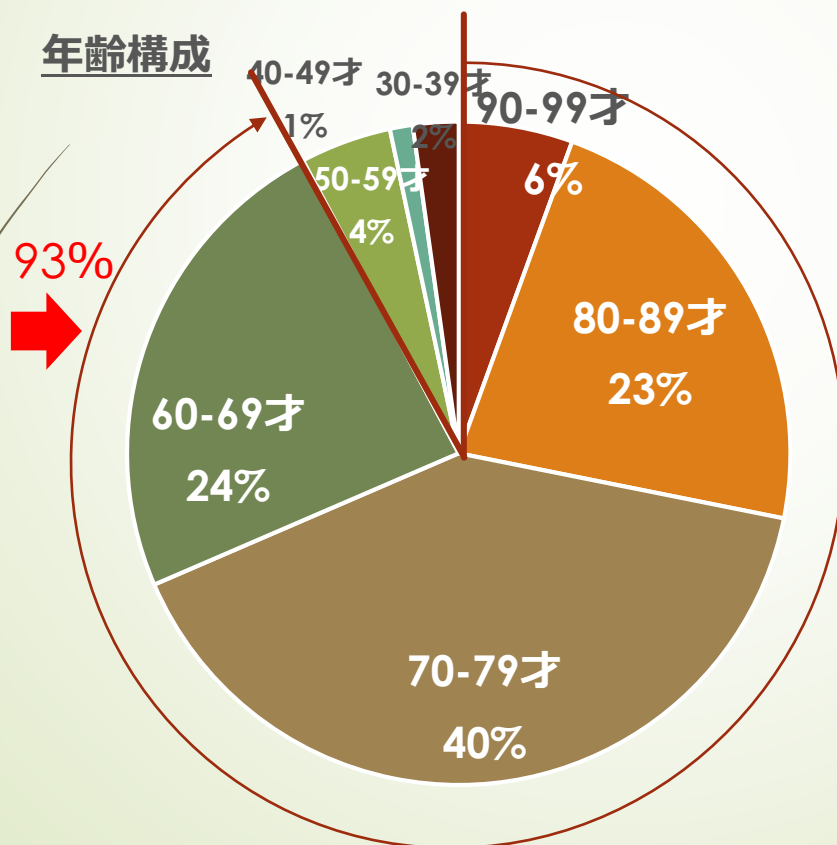
・・・アンケートへご協力いただきましたこと、改めて感謝いたします。

アンケート集計 (1)

7

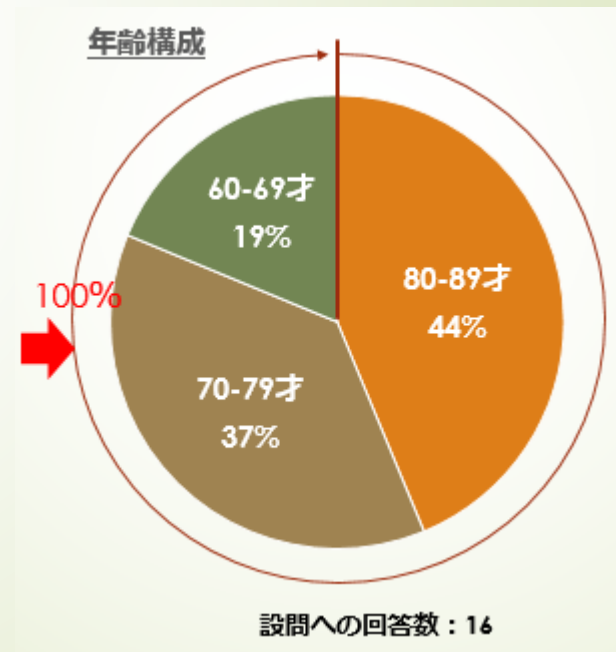
アンケート回答者（農地所有者、農業者）の年齢構成

- 60歳以上の農地の（所有者、農業者）が93%を占めている。



設問への回答数 : 270

参考：羽尾地区



アンケート集計 (2)

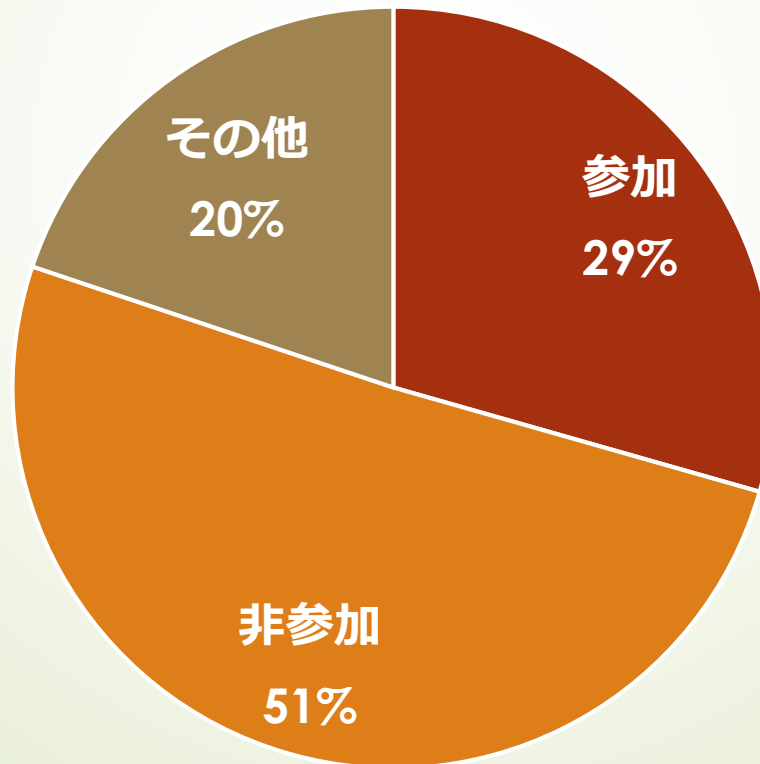
地域会合への参画意向

8

話し合いへの参加希望 (取組に対する意見等)

- 回答者の29%は地区会合に参加を希望されている。
- 参加辞退は、非農業、非農地、小規模、県外在住などが理由となっている。
- 参加辞退者でも、地区方針の内容は知りたいとの意向を持っている。

会合への参加



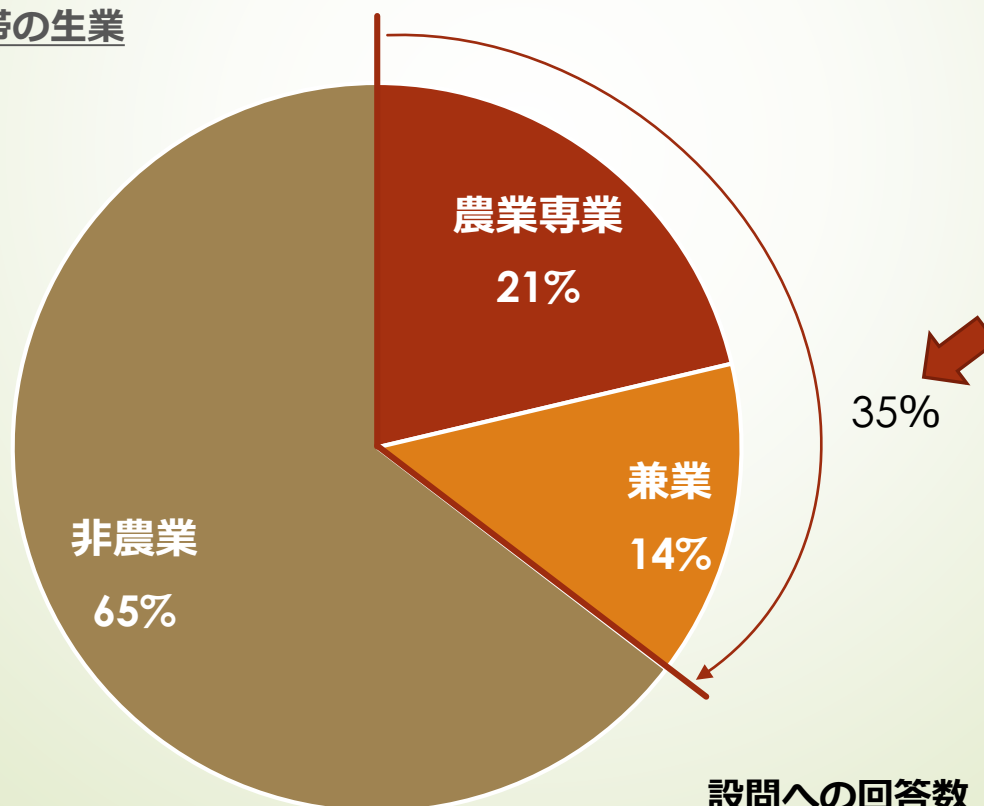
設問への回答者数 : 272

- 農業はやっていない（ので、会合には欠席する）。
- 実質的に現在営農しておりませんので、特に申し上げることはございません。
- 東京在住であり、単なる名義人（所有者）ですので意見者としての立場は、控えさせていただきます。
- 所有している土地は分譲住宅にする予定ですので、アンケートに該当しません。
- 地目（田）で60坪程度の所有であり、（地区の会合に）参加しても今後の方針云々というほどでもない。
- 話合い不要。
- どうでもよい。
- 家庭菜園の土地だけです。（ですので）『取組み』は関係ないです。
- 『取組み』の意味が不明であるが、家庭菜園のみであり、特に（参加希望は）無し。
- 地域での話し合いに時間の都合が合えば参加を希望する。
- アンケート集約結果をもつての話し合いには参加したいが、農地の小面積所有者であり、以後の参画は難しい為、参加しがたい。→集約結果はぜひ活かしてほしい。
- 出席は出来ませんが、**方針を決定する前に内容を知らせてほしい**
- **どんな内容か聞きたい**。決まった地域の方針の内容により、自己判断する。（判断留保）。
- （態度決定は）決まった方針による。
- 農業委員会からも3年にわたってアンケートをとるだけでその後の返事もない。
- 『地域の方針』とは、仮りとしては、Q6の回答項目（持続可能な農業）のようなことをいつているのでしょうか。外国人の受け入れも含めて考えているのでしょうか。
- （現状は）農地ではなく山林です。雑木林、一部は墓地。
- 地主が不利になりたくない。

Q1. あなたの世帯は、どのような世帯ですか？

- 専業、兼業合わせても農業を営む割合は35%と過半数を割っている。
- 農業を営んでいない人は65%であった。（離農し他の職業へ、相続、高齢、施設入所、県外など遠方に転出）

世帯の生業

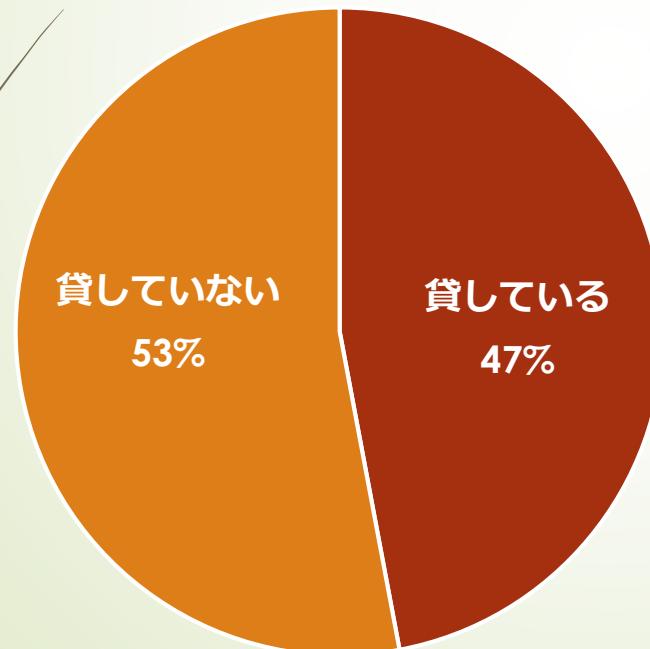


設問への回答数 : 305

Q2. 現在、人に農地を貸していますか？

- 現状で農地所有者の47%は農地を貸している。

農地の現状



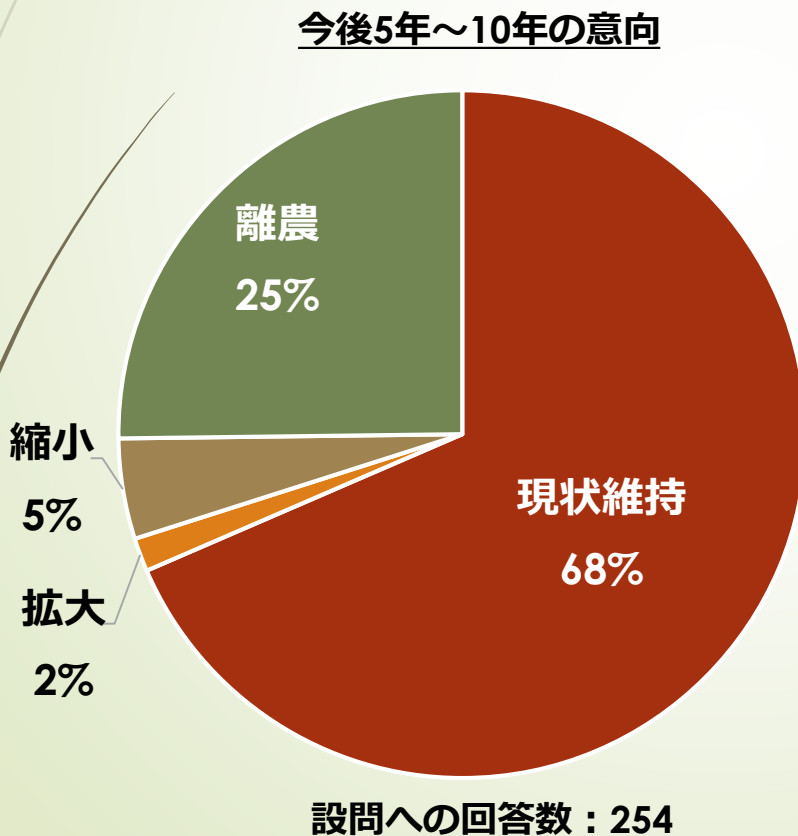
設問への回答者数：304

コメント：

- 7年後まで耕作者と利用権設定。生姜屋が貸してほしいと言ってくる。
- 現状ニラ、生姜に貸している。
- 現状、望み通り貸与できているが、、、
- 現状貸与できている。

Q3. 5～10年後を考え、あなたはどのようにしていきたいですか？

- 今後も現状維持する意向が68%あった。
- 一方、農業を辞める、規模縮小する、との回答も合計30%あった。



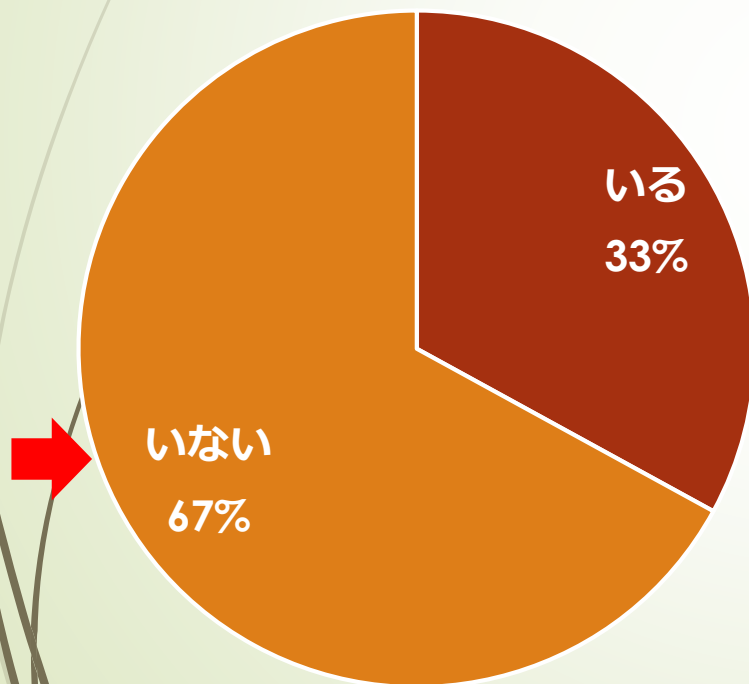
コメント：

- 税務署に（農業の）廃業届を出している。

Q4. 後継者（農業後継者）はいますか？

- 農業後継者のいない割合が67%あった。

農業後継者



設問への回答者数 : 279

コメント :

- 現在子供たちが協力して米作りをしてくれている。
- 長男に権限移譲済（15年前）。
- 長男退職後（5年後）に就農予定。
- 自分が10年元気でいれば、息子があとをやると言っている。
- 次男が農業を継いでくれたので、一安心です。本来は私が農業をやる予定でしたが、別の仕事が忙しくてできない状態です。
- 息子にほとんど譲っています。
- 嫁いでいる娘に頼むつもり。

- 長男から退職後話を聞きたい。
- 後継者はいるが、ただし小学生以下が3名。
- 孫が農業をするかわからない。
- 今は別居しているが、将来はわからない。

- 子供はいるが、後継者ではない。
- 病気であり、後をやる人がいない。
- 福岡県在住。後継居ず。

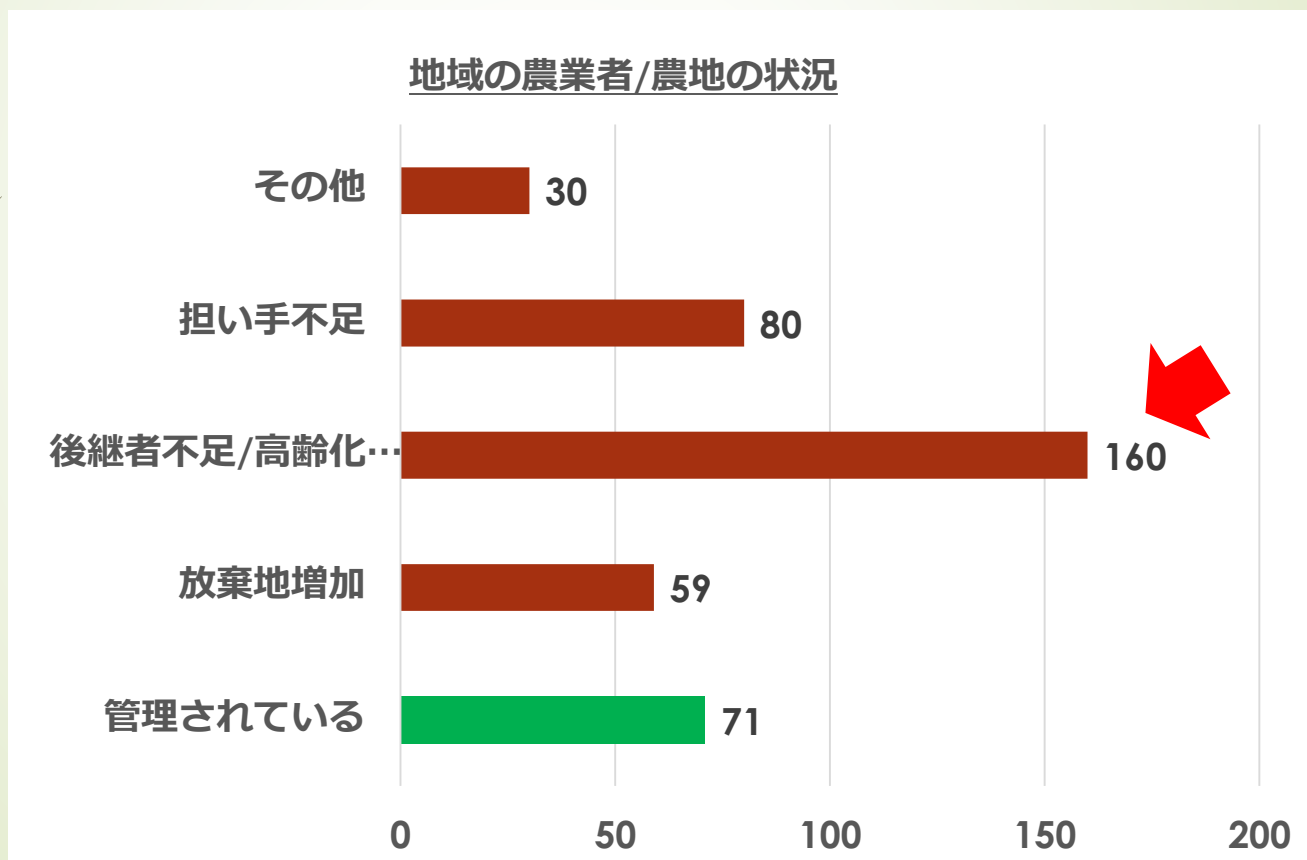
アンケート集計 (7)

地域の状況認識

14

Q5. あなたの地域の農地や農業者の状況は、いまどのようになっていますか？

- 管理されているという状況認識もある一方、後継者不足や高齢化が深刻との認識が多い。



コメント：

- **農地を若い人に貸して、管理されている。**
- 耕作はされているが、詳しい情報はわかりません。
- 植栽しているキューイフルーツのみ管理を依頼している。

- **宅地開発が近くまで進行中。** /宅地になっている。
- 宅地に転用（されている）。 / 農地が住宅地になっている。
- ドンドン住宅に（宅地として）売られている。
- 所有している土地は分譲住宅にする予定ですので、アンケートに該当しません。 /宅地等（になっている。）
- 農業のみでの経営に苦勞している人が多い。営農しやすくしても担い手がいない。結果、今は宅地化している。
- 平成26年より太陽光発電を行っております。

- 地域に住んでいないのでわかりません。
- 現地で生活していないのでわからない。
- 現在香南市に居住していない為、詳細はよくわからない。
- 状況を知ることがない。
- 地域以外から通って耕作しているので、地域内の実情はわかりません。
- 果樹少々のみ。**後継者居ず、家自体もどうするか悩んでいる。**

- 不明、休耕地が多いようです。
- **所により放棄地ゆえに、隣地への影響あり。耕作しなくても、管理できないか。**
- 家庭菜園であり、農地・農業者の現状に不案内。

- しょうが（栽培者）に貸す相談をしたが、耕作不能な土地あり。昨年まで貸していた人が高齢になり土地を返されたが、次に耕作する人がいない。
- しょうがが増加。水ホースを用水路に通して、迷惑している。
- 業者に田を貸している農家があり、農道に業者が大型トラックを入れ、**農道が崩壊寸前の箇所があり、農道の管理**も必要です。

- グローバル化時代を迎える日本農業の方向はどうなりますか。20a位米を作っている家では、苗代、草刈り、ライスセンター使用料を支払うと赤字になるので食用米を買っている。**米を作ると赤字になる。**
- 農業不適地である。水の便が悪い。土地の渴きが悪い。耕土が浅い。朝日の当たりが遅い。
- 農業構造改善事業の話し合いが進んでいる（南国市在住）

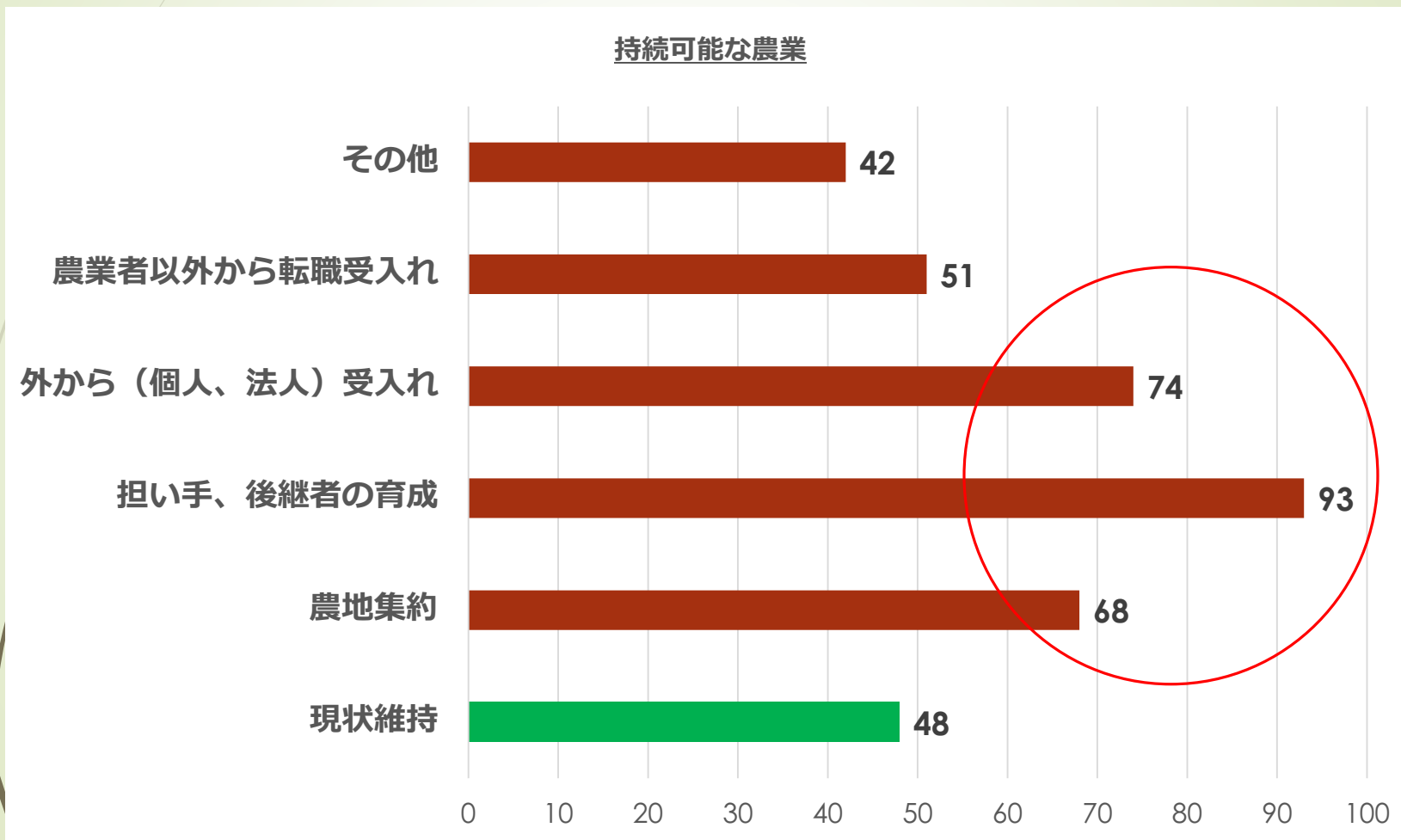
アンケート集計 (8)

持続可能な農業のために

16

Q6. あなたの地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために、どうしたらよいと思いますか？

■ 担い手や後継者の育成、地区外から人手、農地集約を挙げる声が多い。



設問への回答数：376 (複数回答)

コメント：

- わからない。(7件)
- 考えていない。/特に意見なし。
- 登記簿上9.82㎡の所有でしかないので、何とも申し上げようがない。

- 農業ではダメ。
- **収益のある事業としての農業の魅力**をアップさせる策を広く提案してもらい、それを実行できる人を見つけ出す。
- 後継者による**農地・空き家の活用企画**を立て、実施する。その為には、**農道の整備**(基幹の道路とのアクセス)があると助かる。トラクターを入れるため。
- **農道水路の整備**(市の事業として取組)、**省力化しやすい環境作り**。
- 農道水路の現況を5~10年後の農業に対応するよう改良する。

- 大手**企業が借り上げてハウス園芸**(ニラ)を行うという話があったようですが、その方向でお願いしたい。昨年度、農協でニラそぐり機の設置とともに、ニラハウスのために土地を貸すことは可能かという話が、県と市から有りましたが、是非実現してほしいです。しょうがの場合は一度病気が来ると当分作れません。
- 国の産業政策の中で、将来性のある農政の**長期計画**を提示しなければ、就農者は増えない。
- 国土を護っている農地として国の対応を求めたい。
- 古い農地法を変える。
- 農地を単価としばりをかけ、個人に売れるようにすれば良いと思う。
- **素人でも農業(経営)を可能にする**には農機具を無料で使用することが第一と思う。
- 生産物を等級無しで販売できるように加工等すること。
- **小規模経営者への支援。技術講習会の開催**。
- 体力が持続する間は今のままで耕作したいと思います。その後は希望者があれば売りたいと思っていますが、地域の決定に従います。

アンケート集計 (9)

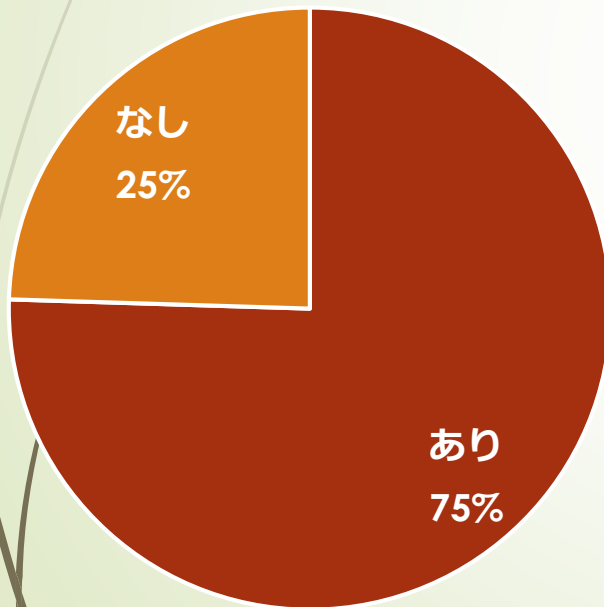
売りたい・貸したい農地候補

18

Q7. あなたの農地で、売ったり貸したりしてもよい農地やハウスがあれば教えてください。

- 貸し希望の背景は、農業者が体力的に続けられない状況、あるいは後継者不在、遠方に所在する等である。

売り貸し候補地



設問への回答数 : 102

コメント

(貸したい)

- ・ 現在生姜生産者に貸しており、貸地期間が不安定。
- ・ 現在稲作で貸している。引き続き貸したい。
- ・ **高齢化で維持困難。後継者が居ない。** (2)
- ・ 維持管理する者がいない。
- ・ 後継者が居ない。
- ・ 長男が仕事をしているため、退職するまで、活用してもらいたい。
- ・ 会社員であるため維持管理が難しい。
- ・ 農機具がないので管理できない。
- ・ 道がなく不便。
- ・ ハウス有。経営主が病気であり、長男は退職まであと5年ある。
- ・ 高齢のため稲作をやめる。

(売り貸し)

- ・ 維持管理者が居ない。
- ・ 農業をするものが居ない。
- ・ 雑草処理に困る。高齢化。
- ・ 兵庫県在住
- ・ 貸し出しはしていない。高齢の為、栽培管理を依頼。

- 売り希望の背景には、農業者が体力的に続けられない状況、あるいは後継者不在、遠方に所在する等の理由に加えて、①すでに主として農業以外での仕事についているケース、②現在の借り手が高齢で借り手として継続できなくなるリスクへの対応、③そもそも農地として耕作条件が良くない点を上げているケースがある。

コメント：

(売りたい)

- 後継者が居ない。(2)
- 高齢化。
- 高齢で維持管理ができない。(2)
- 維持管理ができない。
- 維持管理する者がいない。道はなく、原野のようになっている。
- 将来的に維持管理が困難。
- 体調不良のため維持管理ができない状態。
- 主たる農業者の死亡の為、継ぐ人がいない。

- 以前貸していたが借りてくれなくなった。
- 畑。25m²。出来れば早い時期に譲渡したい。
- とにかく土地を売りたい。
- 早い時期に処分したい(山林)
- 宅地転用。

- 耕作していませんが、水路が無く不便な農地です。
- 道や水路無し。維持管理する者なし。

■ アンケートからの農地の売却・賃貸希望の背景まとめ（他地区の声も含む）

20

農業者側の事情

- 高齢化、体力・気力低下
- 所有者/借地者の病気
- 遠方に在住
- 農機具を所有していない
- 他の仕事に専念
- 後継者不在/跡継ぎまで年数要

農地を農地として管理できない。

耕作条件

- 小さい農地区画
- インフラ（農道/水路）不備

農地としての適性が低い。

稲作の採算

- 米づくりは赤字

農業（稲作）を続けられない。

資産活用

- 生活費の捻出
- 事業の資金の調達
- 貸農地としても経費（公租公課、水利）がかかる。

農業以外で資金需要がある。

賃貸

売却